

広
報

あづみの



安曇野市

Azumino City

Public Relations

No.167

6

2013. 6. 19

contents

特集 協働のまちづくり	2
新年度区長紹介	9
安曇野検定準備講座	13
地域福祉シンポジウム	28

ボールを追って

松本山雅 FC 巡回指導 (6月3日 堀金保育園)

特集◎協働のまちづくり

市では、質の高い公共サービスの提供や新しい地域づくりのため、本年度、より実践的な協働のまちづくりに向け取り組めます。

協働のイメージ



市民、市民公益活動団体、企業、学校、行政などが「協働」の担い手となります。それぞれの担い手が、1対1、または複数が連携して、目的を達成、課題の解決に向け「協働」します。

市民が中心となった協働のまちづくりを目指します

少子高齢社会など社会情勢の大きな変化や、市民生活、市民ニーズの多様化から、これまでの地域や行政だけでは解決できない課題に対して、新しい解決の仕組みが求められています。その仕組みとして「協働」があります。協働とは「同じ目的のために協力して働くこと」であり、協働するもの同士がお互いを尊重し合い、長所を生かし、短所を補いながら目的を達成、課題を解決します。

これからの協働は、「市民」と「行政」との間で行う協働だけでなく、それぞれの担い手による協働が重要になってきます。特に、市民の皆さんが積極的に自分の地域の課題解決のため、協働を進めていくことが大切です。市では、実践的な協働のまちづくり推進に向け本年度から取り組みます。

協働の事例 アルプス花街道 まちを彩り、花で来訪者をお出迎え



一斉定植の様子（県道柏矢町田沢停車場線沿い）

市民・企業・行政などが協力して行っている協働の事例の一つとして「アルプス花街道」の取り組みがあります。この取り組みは、安曇野を訪れる皆さんを花で迎えようと、旧豊科町で始まりました。本年も、84団体、約1,500人が参加し、安曇野インターから県道柏矢町田沢停車場線の区間など市内10カ所、約9kmの区間で参加者がそれぞれ区間を受け持ち、マリーゴールドなどを育てています。5月25日には苗の一斉定植を行い、植えられたマリーゴールドは、7月から9月にかけて見ごろを迎えます。

新しい方針・計画づくり 協働の担い手の役割を明確に 多くの市民が参加し、 より実践的な協働の指針・計画を目指して

本年度、新しい基本方針と行動計画づくりを進めます

市では、平成20年度に「市民と行政の協働指針」を策定し、協働について推進してきました。策定から5年が経過し、その検証と新たな計画策定に向け、本年度「協働のまちづくり推進基本方針および協働のまちづくり推進行動計画策定・評価委員会」を設置しました。5月31日、県安曇野庁舎で15人の委員への委嘱を行い、会長に内川勝治さんが互選されました。委員会では協働を進めていく担い手（市民、企業、学校、行政など）のそれぞれの役割を明確にして、協働推進のための仕組みや体制づくりと、協働の進



あいさつをする内川会長

み具合を確認し、評価を行います。

新たな指針となる「協働のまちづくり推進基本方針」は、協働の理念、協働の担い手の役割と責務や推進体制、評価方針などを示すものです。また、「協



市民の皆さんの意見集約の方法など委員から意見が出された

働のまちづくり推進行動計画」は、計画の趣旨、具体的な協働推進計画、推進体制、進化管理システム、評価システムなどを明確に示すものです。

今後のスケジュールは、委員会内にワーキンググループを設置し、委員以外の市民の皆さんの意見を集約するほか、先進地視察なども行いながら、審議を進め、平成25年度末までに新しい指針と計画を策定する予定です。

市の協働への取り組み

- 1 区による「地域の課題を地域で解決する」仕組みづくり**
区長会で「区のあり方」を研究。地域課題を解決するためのモデル事業に取り組みます。
- 2 市民活動センター（くるりん広場）**
市民活動センターを拠点に、NPO、ボランティアなど目的型組織および区など地縁型組織、企業、学校、行政などの協働推進を促進します。
- 3 つながりひろがる地域づくり事業補助金**
区など地縁型組織のコミュニティ形成や目的型組織の活動支援します。
- 4 協働のまちづくり出前講座**
協働推進に向け、市民の皆さんに市の制度や施策について理解を深める出前講座を実施します。
- 5 中学生議会**
次代を担う子どもたちに市政への関心を高め、議会形式でアイデアを出し、提言します。

追加募集します つながりひろがる 地域づくり事業補助金

4月に募集したつながりひろがる地域づくり事業補助金では、26件の事業が交付決定されました。市では、引き続き予算の範囲内で2次募集を行います。市民活動団体や区などに関わる団体が地域の皆さんと積極的に取り組む事業にぜひご活用ください。

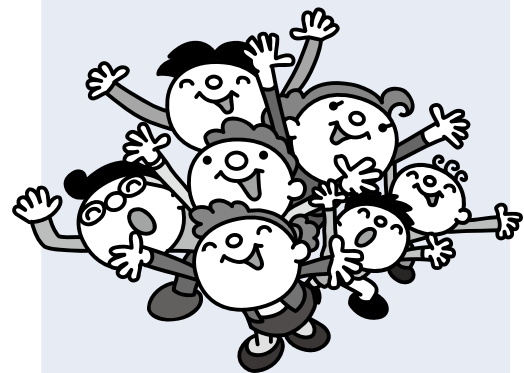
●補助金交付額

対象経費の2分の1以内
(上限20万円)

●募集期間・応募方法

6月20日(木)から7月12日(金)までの間に、申請書に必要事項を記載し、団体の規約・役員名簿・事業計画、事業予算書を添付して各総合支所地域支援課へ提出してください。募集要領および申請書は各総合支所地域支援課、または市ホームページから入手できます。

各総合支所地域支援課または、
県安曇野庁舎内まちづくり推進課
☎71・2000(代) ☎71・5000



**家庭の味を広めることで
新たな交流も生まれました**
3年前から食に関心がある仲間が集まり、家庭料理をおいしくするコツや行事食などを教える料理教室を始めました。補助金は会場借用や調味料など原材料費などに活用しました。毎回、40人ほどの参加があり、子育て中の母親や料理好きの男性、市外の人なども参加しています。地元の皆さんから提供された有機栽培の野菜や旬の野菜



ほほえみの会
ひらたよねこ
平田米子さん
(豊科・成相)

**地域づくりで
人との交流の輪を広げる**
平成24年度つながりひろがる地域づくり事業補助金活用団体から
を使い、ダシも最初から作るなどして市販品とは違う味がとても好評です。参加した皆さんが住んでいる地域で作る方を広めたり、自主的に教室の準備を手伝ってくれたりして新たな交流も生まれています。今後は、料理に使う食材の生産者との交流なども予定しています。教室をきっかけに、みんなが笑顔になるわが家の味を作ってもらえたらいいですね。



七日市場の歴史を学ぶ会
そねはらかかず
曽根原孝和さん
(三郷明盛・七日市場)

**ふるさととは良い所だと
感じ合える地域にしたい**
地域の歴史・文化を学ぼうと45人程で活動しています。伝統行事の掘り起こしや、区内の中学生と交流する費用などに補助

金を活用しました。中学生との交流では、学校の地域学習に協力し、区の歴史や地理、文化などを教えています。熱心に取り組む中学生の姿に、私たちもあらためて地域を見直し、子どもたちと共に学ぶ、良い機会にもなっています。学習後には、中学生と道で気軽にあいさつを交わすこともあり、地域の中でぬくもりのある関係が深まってきたと感じています。
会の活動が、七日市場の地域づくりにも役立っていると仲間といつも話しています。これからも地域の皆さんや子どもたちも、ふるさととは良い所だと感じ合えるよう活動が続けていきます。



フォーラムの後半では、参加者からは講師へたくさんの質問が寄せられた

考 協働の原点を考える 自分の生き方を変えることから、 やがて周囲や地域が変わっていく

市では協働のまちづくりフォーラムを6月2日、豊科公民館で開きました。当日は、約350人の皆さんが参加。2人の講師が協働の原点となる生き方について講演しました。

**心を磨いて、
限界を自分で決めないこと**

前リッツ・カールトン日本支社長

高野登さん

高野さんは「ホスピタリティという生き方―心をつくる―」と題して講演。ホテルマンの経



集客力は、人を集める力ではなく、人が集まってくる力と話す高野さん

験から「サービスを提供する場合、技能のみでなく、信頼感やその人に備わる魅力が大切です。同様に魅力的な地域は、そこに住む人により形成され、住民の心のあり方が地域づくりの力となります」と話しました。
高野さんは、住民の生き方として「自分の心の形を作ること」が重要とし「自分の限界を決めず、日々、相手を思いやり、自分の可能性を引き出すことが、自分の心を磨くことになりま

**子どもも大人も夢を持ち、
夢がかなえられる安曇野に―**

メンタルトレーナー

加藤史子さん

加藤さんは、安曇野で子育てをしたいと、県外から安曇野市へ移り住みました。「未来は選べる」と題した講演で加藤さんは「安曇野をもっと良くしたい、子どもだけでなく大人も夢を語り、かなえられる場所にしませ



ワークショップでは参加者が実現したい夢をお互い発表し合った

るか」と会場に訴えました。
この講演は、参加者が、互いの夢を声に出して具体的に語り、傾聴し合うなどワークショップ形式で進行了ました。講演の最後に、加藤さんは「夢を達成した自分やそれまでの過程を想像して、目標を持つことが実現への近道です。実現すること



夢を実現した自分を想像してと話す加藤さん

市政トピックス

新本庁舎建設 ニュースNo. 2



基礎工事進む 64カ所に基礎底版を設置

4月から始まった掘削工事はほぼ完了し、地面から深いところで約7メートルまで、建物の形に合わせて掘り下げました。6月中旬からは、いよいよ建物を支える基礎部分の鉄筋組み立て工事が始まります。

写真に写っている四角い穴は、建物で一番深い場所にあたり、ここに建物を支え続ける基礎底版を造ります。底版の大きさは、一辺が4～4.5メートルで厚さが80センチメートルあります。これを全部で64カ所に設置し、1つが最大で約860トンの重さを支え続けます。工事は順調に進んでおり、7月から8月にかけては基礎工事を主に行う予定です。



建設現場写真（5月31日）

●地盤調査結果・地盤支持力は大変良好

基礎工事に合わせて、5月下旬に地盤調査を行いました。当初に見込んでいた以上に、建設地は大変良好な地盤支持力があるという結果が出ました。

☎本庁舎内庁舎建設推進課
☎71・2000(代) ☎71・5000

■第5期地域審議会発足

第5期地域審議会委員の委嘱書交付式が5月20日、三郷公民館で開かれました。地域審議会は、合併後10年間、旧町村区域を単位に設置され、市の施策について、市長から諮問を受け審議や意見をします。委員は、自治会代表者、公募委員などで構成され、任期は平成27年3月31日までです。各地域の委員の皆さんは次のとおりです。

（敬称略、◎会長、○副会長）
豊科地域審議会
草間秀康、長瀧文一、佐藤タカエ、降旗芳子、丸山恭弘、◎山本紘子、小口節、横川英子、吉原貞夫、小野照武、○松井弘二、矢澤毅彦、百瀬陽子、三原正道、岩原高志
穂高地域審議会
市川直哉、仁科清司、吉田賢司、矢野口陽一、須坂節子、◎清澤

仁一、○近野京子、浅川隆、有賀佳子、藤原正三、丸山多加志、原田匡代、柴田洋二、藤原浩、松井昭
三郷地域審議会
濱英章、二村政雄、小林清次、降旗幸子、稲葉かほる、石曾根ミチヨ、二木範雄、○小松恵美子、神谷保明、松澤俊文、宮下光義、久保田正孝、◎降旗富雄、降幡世志恵、中田富美子
堀金地域審議会
唐澤廣實、奥原柁幸、丸山啓二

郎、板花正廣、中田茂、伊藤勝、三村照子、塚田壽子、◎黒岩英則、北林澄子、三澤俊秀、○美濃輪喜和子、丸山優喜雄、矢淵美好、大屋進
明科地域審議会
大石昭明、竹田宏行、山口登、青木武良、望月恭子、岡山きみ子、長嶺和子、伊藤文男、◎宮川智江古、平林義明、内川勝治、小林敏郎、○矢花正一、加々美久夫、宮下典子

■消防委員会 女性消防隊などのあり方を答申

市消防委員会（中野博夫委員長）は5月22日、市消防団の組織の見直しなどをまとめた第3次中間答申を宮澤市長に手渡しました。

今回の答申は、平成21年1月に受けた諮問のうち「音楽喇叭隊・女性消防隊のあり方」について応じたものです。内容は市

全体で活動するそれぞれの隊について、団員の地域構成の偏りを指摘し、5地域からバランスよく配置すること。音楽喇叭隊については、消防ラッパと吹奏楽の活動が異なる2つの部で構成しているため、隊を分けることが望ましいこと。また、女性消防隊については、現在行っ



答申内容を説明する中野委員長（中央）

いる予防広報活動や救命講習普及活動に加え、災害現場での役割を検討することなどです。

宮澤市長は「災害現場で活動する人数の確保はもちろん、活動内容や役割に応じて必要な人員を充実させていきたい」と述べました。

■住民交流、災害時相互支援体制を確認 三郷サミット開催

第27回三郷・安曇野友好都市交流推進協議会（三郷サミット）が5月13日と14日の2日間、市内で開催されました。

同協議会は、昭和61年に同じ名前が縁で埼玉県三郷市と奈良県三郷町、旧三郷村との間で友好都市として提携したのを機に発足したもので、年1回協議会

を開催しています。13日には、木津雅晟三郷市長、森宏範三郷町長をはじめ3市町の議会議長、教育長、関係者なども出席し、平成24年度の事業報告と本年度の事業計画や予算などを決めました。主な事業はスポーツや文化活動を通じた住民同士の交流、各市町のイベントなどへ

の参加、災害時の相互支援体制を整えるため防災担当者会議の開催などです。また、交流が始まり、平成28年に30周年を迎えることから記念事業について話し合うことも確認しました。



協議会に出席した皆さん

安曇野市 新年度区長紹介

市内 83 区の区長がそれぞれ選出されました。各地域の区長と本年度の区長会役員の皆さんを紹介します。(敬称略)

安曇野市区長会

安曇野市区長会は、市内 83 区を代表する区長の皆さんで構成しています。5 月 23 日に行われた市区長会総会では、本年度の役員を決めたほか、各区に共通する課題を解決する仕組みづくりの検討や市内の空き家対策、区長会だよりの発行などの事業計画が承認されました。



総会であいさつをする市川区長会長

市区長会役員



会 長
市川 直哉(等々力町)



副会長(会長職務代理)
唐澤 廣實(扇町)



副会長(事務長)
草間 秀康(吉野)



副会長(会計)
濱 英章(下長尾)



副会長
大石 昭明(上押野)

市内 83 区の区長

豊科地域		光	長 崎	要	柏 矢 町	仁 科	清 司	上	堀	奥 原	桎 幸
上 鳥 羽	幸 村 久 雄	桜 坂	長 瀧 文 一	島 新 田	腰 原 正 己	中 堀	小 島 賢 雄	下 堀	末 次 正 彦	唐 澤 廣 實	今 朝 茂
下 鳥 羽	坪 田 敏 雄	穂高地域			青木花見	千 葉 哲 夫	堀 内 袈裟康	扇 町	丸 山 啓 二 郎	山 越 今 朝 茂	一 成
本 村 重 森 一 雄	矢 原 寺 林 茂 男	狐 島	堀 内 袈裟康	三郷地域			小田多井	丸 山 啓 二 郎	山 越 今 朝 茂	一 成	一 成
吉 野 草 間 秀 康	白 金 寺 嶋 政 樹	明科地域			北 小 倉 布 山 雅 崇	田 尻	山 越 今 朝 茂	一 成	一 成	一 成	一 成
成 相 重 野 義 博	等々力	望 月 義 章	北 小 倉 布 山 雅 崇	田 尻	山 越 今 朝 茂	一 成	一 成	一 成	一 成	一 成	一 成
新 田 笠 井 宏	等々力町	市 川 直 哉	南 小 倉 降 幡 喜 康	田 多 井	井 沢 一 成	今 朝 茂	一 成	一 成	一 成	一 成	一 成
寺 所 平 林 茂 寿	穂 高 町	小 口 稔	東 小 倉 林 多 賀 子	明科地域			大 足	大 堀 和 年	山 崎 芳 實	田 繼 雄	行 夫
踏 入 青 山 守	穂 高	江 津 武	室 町 二 村 政 雄	大 足	大 堀 和 年	山 崎 芳 實	田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫	行 夫
細 萱 降 旗 敦 海	橋 爪 平 林 尚 夫	野 沢 松 村 淨	光	山 崎 芳 實	田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫	行 夫
重 柳 酒 井 武 雄	耳 塚 塩 野 敬 一	上 長 尾 松 本 健 一	宮 中	森 田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫
真々部 田 村 浩	富 田 場 々 洋 介	下 長 尾 濱 英 章	明 科	関 信 夫	田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫	田 繼 雄	行 夫	行 夫
たつみ原 渡 辺 秀 雄	豊 里 勝 野 公 貴	丸 山 惠 生	住 吉 丸 山 五 佐 男	潮 沢 小 林 松 治	水 美 明	展 博	正 義	義 博	正 義	展 博	博
飯 田 手 塚 喜 万	小 岩 嶽 丸 山 惠 生	七 日 市 場 細 田 國 夫	潮 沢 小 林 松 治	水 美 明	展 博	正 義	義 博	正 義	展 博	博	博
下 飯 田 中 澤 昭 夫	嵩 下 三 澤 正 文	一 日 市 場 猿 田 將 木 戸	滝 沢 良 水	明 義	博	正	義	博	正	義	博
中 曾 根 三 原 正 隆	新 屋 有 賀 一 郎	二 木 上 原 治	上 生 野	大 石 昭 明	義 博	正 義	義 博	正 義	義 博	正 義	義 博
熊 倉 丸 山 一 宇	古 厩 下 川 康 太 郎	及 木 小 松 善 嗣	下 押 野	下 里 博 義	義 博	正 義	義 博	正 義	義 博	正 義	義 博
アルプス 百 瀬 陽 子	立 足 竹 村 武	中 萱 小 林 清 次	堀 金 地 域	塩 川 原 沖 國 正	展 博	博	博	博	博	博	博
徳 治 郎 村 田 英 雄	柏 原 熊 井 深 男	小 松 正 直	岩 原 百 瀬 新 治	荻 原 山 崎 暉 展	博	博	博	博	博	博	博
田 沢 藤 原 強	久 保 田 小 松 正 直	浅 川 容 克	岩 原 百 瀬 新 治	荻 原 山 崎 暉 展	博	博	博	博	博	博	博
小 瀬 幅 増 澤 弘 繁	塚 原 浅 川 容 克	岩 原 百 瀬 新 治	荻 原 山 崎 暉 展	博	博	博	博	博	博	博	博
大 口 沢 市 川 泉	牧 小 林 善 明	倉 田 川 崎 賢 一	南 陸 郷 平 林 博	博	博	博	博	博	博	博	博

図県安曇野庁舎内まちづくり推進課 TEL71・2000(代) FAX71・5000

凍霜被害対策 県に要望書提出

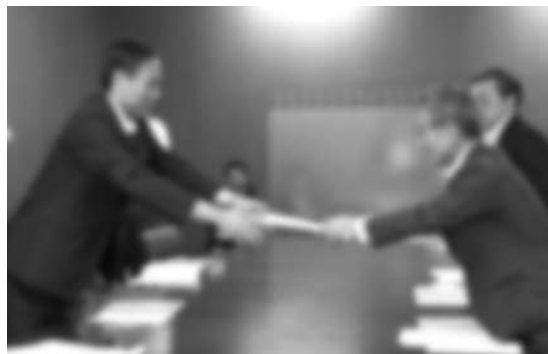
安曇野市と松本市、塩尻市、山形村の 3 市 1 村の代表者が 6 月 5 日、県庁を訪れ、阿部守一知事に「凍霜害による農作物被害対策に関する要望書」を手渡しました。要望した内容は、4 月 11 日から 5 月 8 日にかけて発生した降雪、低温、凍霜による農作物被害について、速やかな被害対策を行うこと、被害農家への経営継続対策として借入金利子の助成、果樹等への生産維持支援などです。

市では、県に要望した内容と JA 等からの要望書を基に市単独での支援事業を検討していますが、今後、県などの対応を見ながら、具体的な対策に取り組めます。

また、今回の被害が広範囲におよぶことから、近隣自治体間でも連携し、支援内容の検討調整を進めます。



国や県議会、関係機関などが被害状況の確認に訪れた



各市村や農家の代表者と県庁を訪れ、要望書を阿部知事に手渡す宮澤市長

凍霜被害の状況



花の胚部分が褐変したナシ

被害予想額は 2 億 8300 万円余。今回の降雪・低温・凍霜により、市内では開花時期を迎えたナシやリンゴの果樹、出穂時期の麦類、出荷の始まったばかりのアスパラガスなどに大きな被害が出ました。特に 4 月 20 日から 21 日にかけて寒気を伴った低気圧が本州の南海上を北東へ進んだ影響で、気温が低くなり、松本で 21 日は積雪 4 センチ、22 日・23 日の両日は放射冷却により一層気温が下がり、三郷温地区では気温がマイナス 7 度を記録しました。

被害予想金額

作物名	被害面積 (ha)	被害予想額 (千円)
果樹	240.9	247,715
麦・雑穀	707.0	32,873
野菜	15.3	2,940
合計	963.2	283,528

※品質低下分を含まない

(市農政課調査)

た。このため、果樹では標高 700 メートル以下の地帯で落花や花の胚が褐変するなどの被害が発生し、果樹以外でも品質低下などが見られました。被害総額は、2 億 8300 万円余(平成 25 年 5 月末日現在)と予想しています。



県の5カ年計画を説明

5/10 県政タウンミーティング

県政の運営指針となる県の5カ年計画「しあわせ信州創造プラン」を説明する県政タウンミーティングが、5月10日、三郷公民館講堂で開催されました。この日は、市民など約220人が参加。「環境・エネルギー自立創造プロジェクト」に焦点をあて、阿部知事と自然エネルギー信州ネット事務局の小田切奈々子さん、信州大学工学部教授の高木直樹さんが懇談し、参加者と意見交換をしました。阿部知事はあいさつで「県民の皆さんと目標を共有し計画を実現したい。一緒に県政をつくっていききたい」と話しました。



ホーム勝利に1万人が沸く

6/8 松本山雅FC ホームタウン安曇野市デー

安曇野市がホームタウンとなっている、サッカーJ2松本山雅FCの公式戦が6月8日、本拠地の松本平広域公園総合運動場「アルウィン」(松本市)で行われました。この試合は、ホームタウン安曇野市デーとして開催され、今季3番目の観客動員となる1万15人が観戦。市内の子どもたちがエスコートキッズとして選手と一緒に入場し、会場では市の特産物などの販売も行われました。試合は後半42分に松本山雅が得点し、1対0でファジアーノ岡山に勝利しました。

バラの鮮やかな彩りと香りに包まれ

5/25 ～ 第13回豊科近代美術館バラ祭り

第13回バラ祭りが5月25日から6月2日まで、豊科近代美術館で開催されました。美術館の庭園には、約500種1000本の彩り鮮やかなバラが咲き誇り、訪れた人々の目を楽しませました。

庭園のバラは、同美術館の皆さんが心込めて育て、株分けしながら少しずつ増やしてきたものです。元館長で美術館を運営する(公財)安曇野文化財団の浅川文彬^{ふみよし}理事長は「美術館周辺が市民の憩いの場になればと思い、バラ作りを始めました。見るだけでなく育てる楽しみも知ってもらえればいいですね」と話してくれました。

祭りの期間中は、さまざまな催しが企画され、6月1日には、バラ祭りコンサートが美術館多目的ホールで行われ、樋口千奈美さんと塚本敦子さんが花にちなんだ曲を演奏しました。また、6月2日には、造園家の進藤健さんによるバラの手入れ講習会も開催されました。



4分団と14分団が優勝

6/9 市消防団ポンプ操法大会

市消防団ポンプ操法大会が6月9日、豊科の王子コンテナー(株)敷地内で開催されました。

この日はポンプ車操法の部に4チーム、小型ポンプ操法の部に12チームが参加。家族や職場の応援に支えられ、仕事の傍ら練習に励んできた選手の皆さんが、操作の迅速さ・正確さを競い合いました。各部門の優勝・準優勝チームと音楽喇叭隊は6月30日に生坂村で開催される松本消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会へ出場します。小型ポンプ操法の部優勝の第4分団選手の丸山^{だいご}大悟さん(豊科南穂高)は「日々の練習の積み重ねがチームの自信となり、優勝できたと思います。次の大会も優勝して県大会出場を狙いたい」と意気込みを話してくれました。

大会結果

【ポンプ車操法の部】

優勝：第14分団(三郷)、準優勝：第12分団第3部(穂高)、敢闘賞：第16分団(三郷)

【小型ポンプ操法の部】

優勝：第4分団(豊科)、準優勝：第13分団第3部(堀金)、敢闘賞：第9分団第2部(穂高)



こどもたちのために歩み続けて20年

5/25 県立こども病院20周年創立記念式典

県立こども病院(原田順和院長)の創立20周年記念式典が5月25日、同院のエントランスホールで、患者や家族、病院関係者約250人が出席し行われました。式典では、初代院長で同院名誉院長の川勝岳夫さんが開院当時の様子を振り返ったほか、5人の患者から病院へメッセージが送られました。13歳の時に白血病で入院し、その時の出会いや体験がきっかけとなり医師になった同院の盛田大介さんは「当時、励まし合った仲間には亡くなった人もいます。いつも前を見て生きた仲間の思いを胸に、これから治療にあたりたい」と決意を話してくれました。



早春賦でつながる市民交流の輪

5/27 大分県臼杵市市民表敬訪問

早春賦を作詞した吉丸一昌の出身地、大分県臼杵市の市民13人が、一昌の孫の吉丸昌昭さん(東京都)らと共に5月27日、宮澤市長を表敬訪問しました。今回の訪問は、本年が早春賦誕生100年に当たることから、1月臼杵市を訪ねた早春賦誕生100年記念事業実行委員会(望月昭彦実行委員長)が、安曇野市へ招いたものです。一行は26日に、穂高会館で開かれた早春賦音楽祭=本ステージ=に参加しました。臼杵市芸術連盟会長の安藤正一さん(大分県臼杵市)は「一緒に早春賦を歌い、訪問してとても良かったです。来年は臼杵市を訪ねてください」と話しました。

穂高プールへお出掛けください

社会教育課スポーツ振興係
TEL 62・4565 FAX 62・3525

●開場期間

7月6日(土)・7日(日)、13日(土)～9月1日(日)

●開場時間

①土・日・祝日および8月13日～15日は、午前9時30分～午後6時
②7月29日～8月9日の平日および8月12日、16日、19日は、午前9時30分～午後5時
③7月16日～26日、8月20日～30日の平日は、午後1時～5時、ただし、団体および貸切利用は、午前中の利用が可能ですのでご相談ください。

●休場日 天候が悪い日や雷雲が近づいた時

●料金 中学生以下250円、一般(高校生以上) 500円

※3歳未満児、75歳以上の人および付き添いの人は無料

※午後3時以降の料金は半額

●回数券(6回券)

中学生以下1250円

一般(高校生以上) 2500円

●その他・7月6日(土)と9月1日(日)は、無料

・小学3年生以下の子どもは、保

安曇野検定に向けて

「未来につなぐふるさと安曇野」講座

社会教育課社会教育係
TEL 62・4565 FAX 62・3525

市の芸術や文化、産業、観光などについて、市民の皆さんに幅広く知っていただくため、「未来につなぐふるさと安曇野」講座を開催します。

この講座は、平成26年1月に行う安曇野検定【総合編】一般の部の検定準備講座も兼ねています。

講座は、10回開催しますが、希望の講座を1回から申し込むことができます。また、安曇野検定を受検しない人も受講できますので気軽にご参加ください。

●受講料 無料

●申し込み・問い合わせ

受講を希望する人は、各回の開催日の2日前までに、電話またはファクス(住所、氏名、連絡先、希望する各講座の名称および期日を任意様式に記入)で、お申し込みください。

なお、安曇野検定の詳細については、10月発行の広報でお知らせします。



「未来につなぐふるさと安曇野」講座(安曇野検定の準備講座も兼ねています)

市の芸術や文化、産業、観光などを学び、ふるさとの魅力を再発見します。

●場所 穂高交流学习センター「みらい」多目的交流ホール

●時間 午後7時～8時30分

	期 日	講 座 の 名 称	内 容	講 師
1	7月10日(水)	「北アルプスの魅力」	燕岳、常念岳、大天井岳など人々をひきつける北アルプスの魅力に迫ります。	赤沼 健至さん (燕山荘オーナー)
2	24日(水)	「堰の誕生」	拾ヶ堰や矢原堰など安曇野を潤す堰について学びます。	中島 博昭さん (地域史研究家)
3	31日(水)	「安曇野市の名誉市民」	名誉市民である田淵行男、高橋節郎、熊井啓、青木祥二郎の人物像と芸術を紹介します。	文化課職員
4	8月 7日(水)	「安曇野の宝 ～文化財を語る～」	文化財を通して、私たちの暮らす地域の宝を考えます。	文化課職員
5	28日(水)	「安曇野の考古学 2013」	発掘調査や出土品を通して、考古学的に市を紹介します。	文化課職員
6	9月11日(水)	「中信のシリコンバレー 安曇野の産業発達史」	かつての農村が県内一の工業都市に成長するまでの諸産業の変遷をたどります。	高原 正文さん (郷土史家、元豊科町郷土博物館長)
7	25日(水)	「安曇野市の芸術・文化」	市の文化施設を繋いで考えます。	中島 博昭さん (地域史研究家)
8	10月 2日(水)	「語り継ぎたい郷土安曇野 の伝承文化」	安曇野の郷土色豊かな食文化、匠の技、方言、習慣等を紹介します。	高原 正文さん (郷土史家、元豊科町郷土博物館長)
9	9日(水)	「安曇野を案内する」	案内人のガイド経験を通じて知る安曇野の魅力と意外?な楽しみ方の入門編です。	安曇野案内人倶楽部
10	18日(金)	「ふるさと安曇野の未来に向けて」	安曇野風土記を通して安曇野の未来を考えます。	笹本 正治さん (信州大学副学長)

護者(高校生以上)の付き添いが必要です。

「アルバイトの募集(随時受付)」

プールの監視員と受付員を募集します。

●期間 7月6日(土)～9月1日(日)

●問い合わせ

穂高プール指定管理者

(株)フクシ・エンター

プライズ

TEL 82・8388



学校開放講座参加者の募集

社会教育課社会教育係
TEL 62・4565 FAX 62・3525

大切な人にオリジナル絵封筒を手作りの絵封筒をデザインします。絵が苦手な人も気軽に参加できる講座です。

●日時 7月28日(日)

午後1時～4時

●場所 明科高等学校 美術室

●講師 江原 一幸さん

●定員 30人(先着順)

●申し込み 6月24日(月)から

7月5日(金)までに住所・氏名・連絡先を記入の上、ファクス(FAX

81・2021)または、ハガキ

でお申し込みください。

●送付先 〒399・7101

明科東川手100 明科高等学校

三郷まなび隊 里山さんさく

TEL 77・2109 FAX 76・3077

黒沢洞合自然公園で行う「三郷まなび隊 里山さんさく」の参加者を募集します。この公園は、里山の自然観察を楽しむ目的で造られたジオトープ公園です。三郷昆虫クラブ世話人の話を聞きながら、チョウやトンボ、カブトムシなどを手に取って観察し、フィールドビンゴを楽しみましょう。お

昼にはスイカを食べます。

●日時 7月13日(土)

午前9時～午後1時

●場所 黒沢洞合自然公園(現地集合・解散)

●対象 市内在住の小学校4～6

年生の子どものとその保護者

●持ち物 昼食・水筒

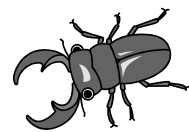
●参加料 親子1組300円

●定員 親子20組(先着順)

●申し込み 6月27日(木)・28日

(金)の午前9時から午後5時の間に電話でお申し込みください。

詳細については、参加者の皆さんに後日通知します。



市民大学講座特別編 「錆びない生き方」

社会教育課社会教育係 TEL 62・4565 FAX 62・3525

「生活習慣病とは何なのか」、「がんは、なぜできるのか」をテーマに、テレビ等で活躍中の医師・南雲吉則さんをお招きし「若々しく健康に生きる」方法についてお話していただきます。

●日時 7月7日(日)開場 午後1時30分 講演 午後2時～3時30分

●場所 堀金総合体育館 サブアリーナ

●講師 南雲 吉則さん

●入場料 無料

●申し込み 不要



7月の図書館イベント

図書館映画上映会（入場無料）

「一命」

2011 年 日本 上映時間 127 分

- 日時 12 日（金）
開場 18:30 上映 19:00 ～
- 場所 穂高交流学習センター「みらい」
多目的交流ホール

えほんとうのじかん

- 中央図書館 ●日時 17 日（水）16:15～
●場所 中央図書館
おはなしのへや

おりがみの部屋

- 堀金図書館 ●日時 24 日（水）16:15～
●場所 堀金図書館
児童コーナー

ドキドキ・ワクワクお話の世界

- ◇中央図書館 おはなしのとびら
中央図書館おはなしのへや
3・10・17・24 日（各水曜日）
10:30～（乳幼児対象）

- ◇中央図書館 おはなしとしょかん
中央図書館おはなしのへや
20 日（土）10:30～（乳幼児対象）
11:20～（幼児以上対象）

- ◇豊科図書館 ちいさいたんぼ
豊科図書館多目的室
12 日（金）11:00～（乳幼児対象）

- ◇豊科図書館 おはなしたんぼ
豊科図書館多目的室
12 日（金）16:30～（幼児以上対象）

- ◇三郷図書館 ポケットの会
三郷公民館児童室
13 日（土）10:30～（乳幼児以上対象）

- ◇堀金図書館 おはなしのへや
堀金図書館児童コーナー
23 日（火）10:30～（乳幼児対象）
23 日（火）16:20～（幼児以上対象）

- ◇明科図書館 ひまわりおはなしの会
明科図書館内おはなしの部屋
27 日（土）11:00～（乳幼児以上対象）

**中央図書館
蔵書点検のため休館します**

TEL 84・0111 FAX 84・0116 中央図書館

中央図書館では、年に一度の蔵書点検のため、特別整理期間として次のとおり休館します。

ご理解とご協力をお願いしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●日時 6 月 20 日（木）～ 27 日（木）

明科図書館
開館10周年記念講演会

TEL 62・1122 FAX 62・1124 明科図書館

松本猛さんを講師に迎え「東山魁夷」風景画の奥に隠された願い」と題し、講演会を開催します。

多くの皆さんのお越しをお待ちしています。

**スポネット常念
「ウォーキング教室」参加者募集！**

堀金総合体育館
TEL FAX 72・6340

正しいウォーキングの方法を学んで、理想的な歩き方を身に付けましょう。

●日時・集合場所

【第1回】 7 月 14 日（日）

【第2回】 8 月 18 日（日）

※第1・2 回とも午前 9 時から正午、堀金総合体育館で開催

【第3回】 9 月 29 日（日）

※バスでウォーキングコースへ出掛けます。時間・場所は、後日お知らせします。

●対象 一般 ●定員 100 人

●参加料（保険料込み）

【第1・2 回】 各 300 円（スポネット常念会員は 100 円）

【第3回】 実費負担あり

●講師 田邊愛子さん（松本大学人間健康学部スポーツ健康学科専任講師）

●持ち物 運動ができる服装、タオル、上下運動靴、飲み物

●申し込み 第1回は 7 月 10 日（水）までに、第2回および3回は 8 月 7 日（水）までに、堀金総合体育館窓口で申込用紙に記入の上、参加料を添えて申し

込んでください。

●その他 原則、全3回の参加をお願いします。

夜のおはなし会

TEL 84・0111 FAX 84・0116 中央図書館

「穂高絵本とお話の会」の皆さんが絵本の紹介や物語を語ります。絵本が好きだけれど、昼間のおはなし会になかなか参加できない人などは、ぜひご参加ください。

●日時 7 月 28 日（日） 午後 6 時～8 時

●場所 中央図書館ブラウジングコーナー

●対象 小学生以上（中学生以下は保護者同伴）

第1部 小学生以上向け

第2部 大人向け

●集合場所 穂高交流学習センター
みらい エントランスホール

中央図書館見学ツアー
参加者募集

TEL 84・0111 FAX 84・0116 中央図書館

館内を見学するほか、普段入ることができない閉架書庫を職員が案内します。また、図書の探し方など一歩進んだ図書館の利用法などを紹介します。

●日時 7 月 13 日（土） 午前 10 時～11 時 30 分

●日時 7 月 20 日（土） 午後 1 時 30 分～3 時

●場所 明科子どもと大人の交流学习施設「ひまわり」ハーモニーホール

●講師 松本 猛さん（美術評論家・ちひろ美術館常任顧問）

●参加料 無料

●定員 70 人（先着順）

●申し込み 6 月 25 日（火） 午前 10 時から電話または明科図書館窓口でお申し込みください。

三郷図書館文学講座（全4回）
江戸の滑稽本「続・膝栗毛」を読む

TEL 76・3078 FAX 76・3077 三郷図書館

本年は、十返舎一九が取材旅行のため、安曇野を訪れてから 200 年に当たります。当地でも

時～11 時 30 分

●場所 穂高交流学習センター
みらい内中央図書館

●対象 市内在住の小学 4 年～6 年生

●定員 20 人（先着順）

●申し込み 6 月 25 日（火） 午前 9 時から電話か中央図書館窓口でお申し込みください。

図書館チャレンジ講座
クラフトバンドで小物作り

TEL 71・4022 FAX 73・1801 豊科図書館

紙の素材を生かした小物入れを作ります。図書館に見本を展示します。

●日時 7 月 7 日（日）午前 10 時～正午

●参加費 無料

●定員 20 人（先着順）※一家族 3 人まで

●講師（クラフトバンドエコロジー協会認定講師）丸山富子さん

●対象 子どもは 4 歳以上

●申し込み 6 月 25 日（火） 午前 10 時から午後 6 時の間に電話か窓口でお申し込みください。

再発見！安曇野の文化

TEL 62・3090 FAX 62・3525 文化課文化財保護係

水の字を彫る道祖神

（穂高 等々力）

穂高等々力にあるこの双体道祖神は、江戸時代の終わりにあたる天保 12 年（1841）に作られました。薄く彩色が残るこの道祖神の頭上には、「水」の字が彫られています。

「水」の字が屋根などに刻まれるのは、火伏せのまじないとして行われることが一般的ですが、生命の源である水を象徴しているのかもしれない。道祖神は、私たちに一番身近な神さまとして市内のあちこちで大切に守られています。

この度、安曇野市が発行した書籍「水で結ばれたふるさと 安曇野風土記 I」にはこういった安曇野の水物語がたっぷり詰まっています。ぜひ、ご一読ください。

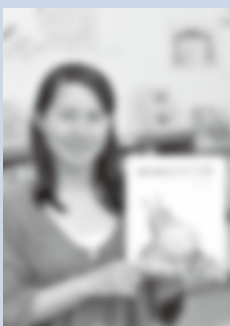


「水」の字が彫られた双体道祖神

おすすめの1冊

ぼちぼちいこか

マイクII セイラー作 いまえよしとも訳

紹介する人
黒岩亜也子さん
（堀金・下堀）

いつも図書館に行って沢山の絵本と出会い、その中からさまざまな絵本を子どもたちと借りて楽しんでいます。この本は、図書館で読み聞かせをしていただいたときに出会った一冊です。のんびりおっとりしたカバくんが主人公。消防士になろうと思ってもはしごを踏み抜いてしまふ。秘書になろうかとタイプをたたいても、タイプライターをひしゃげてしまふ。がぜんやる気を出して頑張ってみたもののついていけないカバくん。いいことを思いつくまでちよっと一休みしようーそんなお話です。

かわいく憎めないカバくんの様子が関西弁で描かれ、言葉遊びを楽しみながら最後まであつという間に読めてしまいます。何かと慌ただしい世の中、主人公のようにじっくりと自分を見つめて考える時間を持ち「まっ、ぼちぼちいこか」という気持ちになれるといいな：そんな風に思える一冊です。

第23回信州安曇野薪能の 火入れ役募集

文化課文化振興係
TEL 62・3090 FAX 62・3525

信州安曇野薪能が8月17日（土）、明科龍門湖公園で行われます。

開演に先立ち行われる火入れ式で、着物を着て会場に松明（たいまつ）を運ぶ「火入れ役」を募集します。

●**応募資格** 市内在住または通勤している満18歳以上（平成25年4月1日現在）の女性（高校生を除く）

●**募集人数** 1人

●**報償等** 1万円と「第23回信州安曇野薪能」招待券2枚。当日の振袖着付け・メイク代などは実行委員会が負担します。

●**募集締め切り** 7月12日（金）（必着）

●**審査方法** 7月中に開催される実行委員会で決定。結果は本人に通知します。

●**申込方法** 市販の履歴書に応募の動機と必要事項を記入の上、郵送するか窓口へ持参してください。

●**申し込み・問い合わせ**
〒399・7102

安曇野市明科中川手2914番地1

教育委員会文化課文化振興係
信州安曇野薪能実行委員会事務局

第4回 能面と能装束展

穂高交流学習センター「みらい」
TEL 81・3111 FAX 82・0966

第23回信州安曇野薪能の開催に先立ち、能楽師の故青木祥二郎さんと青木道喜さんが使用した能面や能装束などを展示します。

見る角度によって微妙にその表情を変える能面や、色鮮やかな染織に刺繍（しゅう）や金銀箔で文様を描いた能装束の数々を間近で観賞することができます。また過去の信州安曇野薪能の記録映像の上映も行います。

●**会期** 6月21日（金）～7月21日（日）

●**会場** 穂高交流学習センター「みらい」交流ギャラリー

●**休館日** 毎週木曜日

●**観覧料** 無料



故青木祥二郎さん
（観世流能楽師、安曇野市名誉市民）

「あづみの新進音楽家演奏会」を開催

穂高交流学習センター「みらい」
TEL 81・3111 FAX 82・0966

穂高交流学習センター「みらい」では、安曇野を拠点に活躍したい若手音楽家の発掘を目的に「あづみの新進音楽家演奏会」を開催します。この演奏会は、12月に予定するコンサートの出演者の選考も兼ねて行い、観客アンケートの評価も審査に反映されます。入場には整理券が必要ですのでご予約ください。

●**日時** 7月27日（土）

開演午後1時30分（演奏は約2時間）

●**会場** 穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール

●**入場料** 無料・自由席

●**定員** 160人（先着順）

●**入場整理券の事前配布** 6月26日（水）から穂高交流学習センター「みらい」窓口または電話で予約してください。（木曜日休館、開館時間は午前9時～午後9時30分）一人4枚まで予約が可能です、定員になり次第終了します。

安曇野ゆかりの芸術家3

「小林邦展」

豊科交流学習センター「きぼう」
TEL 71・4033 FAX 73・1802

自由で奔放な表現力を持った画家小林邦の作品の数々をご覧いただけます。小林邦の魅力と安曇野で育まれた文化の一端に触れてみませんか。

●**会期** 6月29日（土）～8月1日（木）

●**時間** 午前9時～午後6時

●**休館日** 月曜日、月曜日が祝日の場合はその翌日

●**会場** 多目的交流ホール

●**内容** 小林邦の描いた油彩画、水墨画、デッサンなど計50点程度

●**観覧料** 無料

関連企画「小林邦展」ギャラリートーク

安曇野ゆかりの芸術家3「小林邦展」の開催期間中にギャラリートークを開催します。小林邦に師事してこられた征矢野久（ひさ）さんが、展示作品や小林邦の生涯について分かりやすく解説します。

●**日時** 7月27日（土）午後2時～午後3時（終了予定）

●**会場** 多目的交流ホール

●**講師** 征矢野久さん

●**その他** 参加無料。事前の申し込みは必要ありませんので、気軽にご参加ください。



小林邦「原生林」

小林邦

旧南安曇郡西穂高村塚原出身（現：塚原区）の小林邦（1906～1990年）は、18歳の時に上京し、川端画学校に学び、小杉放庵に師事しました。帰郷後は、宮坂勝に師事し、国展をはじめ、春陽会展、国画会展、日展等への出品、県内においては中信美術展、県展へも出品し、高い評価を得ました。生涯絵描きであったその作風は、対象が単純化され、豊かな色彩で描かれています。その絵は、まるで子どもが描いたかのようでもあり、年を経るにつれ、その探求は深まりました。

豊科郷土博物館講座

「昔の暮らしを体験しよう！」

TEL 72・5672 FAX 72・7772
豊科郷土博物館

現在、安曇野に土間や囲炉裏（いり）のある家はいくつか残っているでしょう。昭和30年代までは当

ひら

7月の企画展 青樹会安曇野展～若手書道家が拓く明日の書、八人展～

貞享義民記念館 TEL 77・7550 FAX 77・7551

松本市に本部のある西村書道学園若手書道家による作品展を開催します。古典の臨書を基礎にしながら、自由な発想で新たな書の世界に挑戦しています。

●**期 間** 6月30日（日）～7月26日（金）

●**時 間** 午前9時～午後5時

●**場 所** 1階企画展示室

●**入館料** 無料（常設展は有料）

●**休館日** 月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）



田淵行男のガラス乾板写真展

田淵行男記念館 TEL 72・9964 FAX 88・2010

十数年前まで、写真はフィルムが主流でした。それ以前、明治から昭和にかけては、ガラスの板に感光乳剤を塗ったものを使っていました。田淵行男（名誉市民・1905－1989年）はフィルムが普及するまで、この重くて割れやすいガラス乾板を持って山や自然の写真を撮りました。今、デジタル時代に生きる私たちが撮影する写真とは一枚一枚の重みが違うのではないのでしょうか。本展ではガラス乾板で田淵が撮影したものの中から、山岳写真を中心に紹介します。

●**会 期** 6月5日（水）～10月20日（日）

●**休館日** 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日）

●**入館料** 高校生以上 300円



田淵行男 1951年撮影
キヌガサソウ



市長定例記者会見を 毎月開催

■図書秘書広報課秘書広報担当
(TEL71・2000(代) FAX71・5000)

市では、行政のさまざまな情報を広くお知らせするために、報道機関などを対象に毎月1回、市長の定例記者会見を開催しています。

なお、この記者会見は、市民の皆さんも傍聴できます。開催日時や場所など、詳細はお問い合わせください。



くらしと健康の相談会

■健康推進課保健予防担当
(TEL81・0726 FAX81・0703)

自殺を防ぐため、自殺の主な原因である失業・多重債務等につい

ての法律相談や保健師による心の健康相談などを行います。

●日時 6月26日(水) 午前10時～正午、午後1時～3時

●場所 松本保健福祉事務所相談室

●費用 無料

●申し込み 6月24日(月)までに松本保健福祉事務所健康づくり課(TEL40・1938 FAX47・9293)に電話で予約をしてください。

交通事故相談所

■長野県交通事故相談所
(TEL026・235・7175)
■生活環境課交通防犯係
(TEL82・3131(代) FAX82・6622)

県では、専門職員が交通事故に関する相談を行っています。面接相談を希望する場合は、事前に電話で予約をしてください。電話での相談も受け付けています。

●相談日 月曜日～金曜日(土・日・祝祭日を除く)

●時間 午前8時30分～午後5時

2013信州ねりんピック 出展作品の募集

■図助長野県長寿社会開発センター
(TEL026・226・3741)
■高齢者介護課高齢者福祉係
(TEL81・0731 FAX81・0703)

「信州ねりんピック」文化・芸術交流大会は、高齢者が創作活動を通じて生きがいのある生活を送り、明るく活力ある長寿社会の実現を目指して開催されます。この出展作品を募集しますので、気軽にご応募ください。

●出品者資格 県内在住の60歳以上(昭和29年4月1日以前に生まれた人)

●募集部門 日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真の6部門

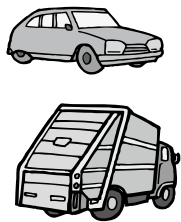
●申し込み 8月30日(金)までに穂高健康支援センター内高齢者介護課窓口に備え付けの作品展出品票(所定用紙)に必要な事項を記入し、お申し込みください。

※出品規格などの詳細については、募集案内をお取り寄せください。

●作品搬入 9月20日(金)までに穂高健康支援センター内高齢者介護課まで作品を梱包の上、持参してください。

市有財産 中古公用車8台の売却

■図助契約管財課契約管財担当
(TEL71・2000(代) FAX72・1340)



使用されなくなった中古の公用車を一般競争入札により売却します。一般競争入札とは、入札参加者が価格を競い合って、市があらじめ定めた最低売却価格以上で、最も高い価格を付けた人に購入していただく方法です。入札に参加するためには、事前の申し込みが必要です。

●申込書受付期間 7月10日(水)～26日(金) 正午まで(必着)

※土日・祝日を除く午前9時から午後5時まで

●入札書受付期間 7月29日(月)～8月8日(木) 午後5時まで(必着)

●入札日時・場所 8月9日(金) 午後2時 県安曇野庁舎3階会議室

※当日の応札はできません。

●公用車の公開場所 市役所本庁舎職員駐車場(王子コンテナ・株式会社長野工場北)

●申し込み 各総合支所地域支援

番号	車名	年式	走行距離	車検
1	トヨタクラウン (ガソリン車)	H5	113,804* _㊦	車検切れ
2	トヨタハイエース (ガソリン車) 7人乗り	H2	68,015* _㊦	車検切れ
3	いすゞエルフ (軽油車) 2 _ト	H8	25,991* _㊦	車検切れ
4	三菱キャンター (軽油車) 1.5 _ト	H2	62,721* _㊦	車検切れ
5	三菱キャンター (パッカー車) (軽油車)	S62	128,202* _㊦	車検切れ
6	三菱キャンター (消防車) (軽油車)	H8	22,415* _㊦	車検切れ
7	日産アトラス (消防車) (軽油車)	H9	132,326* _㊦	車検切れ
8	トヨタハイエース (軽油車) 7人乗り	H9	93,421* _㊦	車検切れ

※6・7番には、可搬ポンプやホースなどの附属品はついていません。

課窓口または市ホームページから売却案内書入手し、入札参加申込書など関係書類に必要事項を記載の上、期限までに契約管財課契約管財担当へ提出してください。ご不明な点はお問い合わせください。

●その他 この入札は市の都合により、延期または中止することがあります。



●場所 松本相談所(松本合同庁舎2階)(TEL47・7800(代))

日本赤十字社「社資募集」 にご協力ください

■図助社会福祉課福祉総務担当
(日赤安曇野市地区事務局)
(TEL81・0716(代) FAX81・0703)

日本赤十字社では、地震や災害時の災害救護活動や紛争・災害で苦しむ人を救うための国際支援活動、医療事業、献血事業等を行っています。その事業資金は、皆さんからの社費や寄付金を合わせた「社資」によって支えられています。市内の地区では、6月から社資募集活動を行っています。皆さんの一層のご理解と温かいご支援をお願いします。

広告欄 広告についてのお問い合わせは広告主までお願いします

組合員・地域の皆様へ

**故人のやさかな旅立ちを
精一杯の真心でお手伝いいたします。**

JAは地域の一人として地域の皆様のお役に立ちたいと考えています。

通夜・葬儀・告別式・忌中払い・ご法要のすべてをおまかせください。

JAあづみ **虹のホール**とよしな JAあづみ **有明ホール**

安曇野市豊科886 TEL.0263-73-6845 安曇野市穂高有明1723-1 TEL.0263-83-8345

0120-721-047 安心の年中無休 24時間受付!

もしものときに大きな安心 セレモニー会員受付中!! 事前相談 随時受付中

安曇野市の皆さまとともに、これからも ■信毎web <http://www.shinmai.co.jp/>

おかげさまで

**信濃毎日新聞は
今年創刊140周年**

これからも、早く、詳しく、読みよい紙面をお届けします

購読のお申し込みは **0120-81-4341** 又は 最寄りの信毎販売店へ

★広告掲載のお申し込みは、(株)共立プランニング(TEL34・2515)まで

広告欄 広告についてのお問い合わせは広告主までお願いします

新築 県産材の家 古民家再生 リフォーム

株式会社 フォースタッド エンターテイメント

FourStad Entertainment

本店・安曇野店: 〒399-8102 安曇野市三郷温6548-1(広域農道沿い)
TEL.0263-77-6940 FAX.0263-77-6941

高性能・高品質住宅を
お手頃価格でご提供します。
住まいの事で相談ください。

0120-144-296 **フォースタッド 検索** <http://fourstad.net>

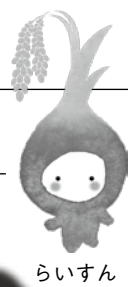
株式会社 **信州ふるさと便農場**

私達は堀金烏川地区(扇町/下堀/倉田)・穂高柏原地区(久保田)で、カシス・ラズベリーなどの果樹栽培を行い、地域の商業や工業とも連携し、地元農業の活性化を図る活動をしています。

株式会社 信州ふるさと便農場

〒399-8211 安曇野市堀金烏川5064-7 TEL.0263-72-9336 担当/高木・松澤まで

ご利用ください 市農業技術アドバイザー



この制度は、市内の農家などから寄せられる栽培に関する問い合わせに対し、農業技術アドバイザー（JAや農業改良普及センターのOB職員）がお答えする制度です。

平成25年度は、市農業再生協議会が委嘱した4人のアドバイザーがお答えします。農家でない人のご相談も受け付けますので、気軽にお問い合わせください。

●問い合わせ方法

▷アドバイザーに直接電話でお問い合わせください。（番号の掛け間違いにご注意ください。）

▷アドバイス料金は掛かりません。

▷電話対応が難しい場合は、アドバイザーの判断により、現地アドバイスをする場合もあります。

●事務局からのお願い

▷特に休日などは定めていませんが、早朝や夜間の問い合わせはご遠慮ください。



そばっぴ



あぶふる



わさっぴ

●アドバイザーの問い合わせ先



増澤 道弘さん
TEL080・8810・0040



山本 幹雄さん
TEL080・8810・0039



山田 清二さん
TEL080・8810・0038



平林 隆之さん
TEL080・8810・0037

市農業再生協議会事務局（農政課生産振興係）
TEL77・3111（代）FAX77・6060

各種情報コーナー

日=日時 場=場所 定=定員 料=料金 申=申し込み 問=問い合わせ

名称	内容	日時・場所	定員・料金	申し込み・問い合わせ
茶飲み友だち よっといで!!	7月のテーマは「私のお宝、地域のお宝見つけましょう!!」です。参加者が感じているお宝、また住んでいる所のお宝などを話し合い、地域を見直します。	日：7月11日（木） 13:30～15:30 場：真々部公民館	料：300円	申：不要 問：事務局 中横富美恵さん (TEL73・3219)

サマージャンボ宝くじ

市町村振興宝くじ「サマージャンボ宝くじ」が全国の宝くじ売り場で発売されます。収益金は、明るく住み良いまちづくりに使われます。

●発売期間

7月10日（水）～8月2日（金）

●抽選日

8月13日（火）

2000万サマーも同時発売!

寄附・寄贈のお礼（4/9～4/18）【敬称略】

▷太田正佳 1万円 ふるさと寄附 ▷故木下豊子 7,000万円 高齢者福祉のため ▷安曇野緑の会会長 小河深美 桜の苗木計38本 穂高北小学校へ ▷増澤秀人 20万円 豊科東小学校児童図書購入のため ▷丸山博 2万円 ふるさと寄附 ▷（社）日本禁煙友愛会堀金支部長 深澤正人 鉛筆640組、ノート325冊 堀金小学校、堀金中学校へ ▷早春賦愛唱会代表 西山紀子 冊子「早春賦の軌跡」「安曇野に寄せる心の詩（楽譜集）」「早春賦通信」各150冊 市へ ▷(株)読売新聞松本広告社 図書カード5,000円分 豊科北小学校へ

シソジュース作り講習会 参加者募集
園豊産業建設課地域振興担当
(TEL72・3111（代）FAX72・8340）

豊科女性研修センター利用運営委員会では「シソジュース作り講習会」を開催します。

暑い夏を元気に過ごすために、赤ジソを使って、のどごしがさわやかなシソジュースを作ります。

●日時 7月26日（金）
▽午前の部 午前9時～
▽午後の部 午後1時30分～

●場所 豊科女性研修センター（成相高架橋下JR大糸線の東）

●定員 各15人（先着順）

●講師 豊科女性研修センター利用運営委員

●参加費 1本300円（1リットルを3～5本程度持ち帰り可能）

●持ち物 エプロン・三角きん・炊事用手袋・持ち帰り用の箱など

●申し込み 6月25日（火）午前8時30分から豊科総合支所産業建設課の窓口または電話でお申し込みください。



日ごろから点検してください 住宅用火災警報器
園豊科消防署(TEL72・3145)
穂高消防署(TEL82・3262)
梓川消防署(TEL78・2090)
明科消防署(TEL62・2992)
または松本広域消防局予防課(TEL25・1599)

住宅用火災警報器が適切に機能するためには、維持管理が重要です。日ごろから作動確認と手入れをしておきましょう。

●電池切れに注意!
住宅用火災警報器は、定期的に点検ボタンを押すなどして電池切れしていないか、作動を確認しましょう。

●定期的に手入れをしましょう
住宅用火災警報器は、ほこりが入ると誤作動を起こす場合があります。定期的な掃除を行います。掃除の方法は機種によって異なりますので、取扱説明書をご確認ください。

●本体および廃棄方法
住宅用火災警報器本体もセンサーなどの寿命により交換が必要です。10年を目安に交換してください。



水道メータを取り替えます
園豊上水道課管理係
(TEL72・3111（代）FAX72・3176）

計量法に基づき有効期間満了となる水道メータの取り替え作業を行います。作業は、市から委託された作業員（市の腕章を着用）が無料で行います。敷地内に立ち入り作業を行いますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●お願い事項 メータボックスの上に車両（障害物）などがあると作業の妨げになります。あらかじめ移動をお願いします。

●取替対象 平成17年度に取り付けた水道メータ

●作業期間 7月～11月末

7月 明科地域 8月 三郷地域
9月 豊科地域 10月 穂高地域
11月 堀金地域

ださい。また、処分する際は本体と電池を別にし、本体は粗大ゴミ、電池は集積所の黄色いコンテナに入れて廃棄してください。

公園でのゴミ持ち帰りにご協力を

市内公園ではゴミの放置が問題となっています。公園は市民みんなが集う憩いの場所です。ゴミやタバコの吸殻、ペットのフンなどは持ち帰るようにし、ルールとマナーを守り快適に利用しましょう。

園豊都市計画課公園緑地係
(TEL72・3111（代）FAX72・3569）



5月分の空間放射線量

いずれの地点においても健康に影響のない値でした。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

園豊生活環境課環境保全係（TEL82・3131（代）FAX82・6622）

測定地点	(マイクロシーベルト/時間)			
	5/7(火)	5/14(火)	5/21(火)	5/28(火)
本庁舎	0.11	0.11	0.11	0.11
豊科庁舎	0.09	0.09	0.10	0.10
穂高庁舎	0.10	0.11	0.10	0.10
三郷庁舎	0.10	0.10	0.09	0.10
堀金庁舎	0.09	0.09	0.09	0.09
明科庁舎	0.08	0.08	0.07	0.08
穂高健康支援センター	0.10	0.11	0.10	0.10

測定
結果

特定外来生物から安曇野の自然を守る 「アレチウリ」の駆除にご協力を

市では、生態系を壊す特定外来生物であるアレチウリの駆除に力を入れています。安曇野の自然を守るためにも、市民の皆さんのご協力をお願いします。



平成 24 年度に徳治郎区で行われた
アレチウリ駆除の様子

※外来生物は、人間の活動によって外国など他の地域から持ち込まれた生物のことです。「特定外来生物」は、外来生物の中でも、人間の生命・身体、自然環境、農作物などに被害を与えるとして法律で指定されています。県内では、アレチウリをはじめとしてアライグマ、オオキンケイギク、オオカワヂシャなど計18種が確認されています。

アレチウリは他の動植物に悪影響を与えます

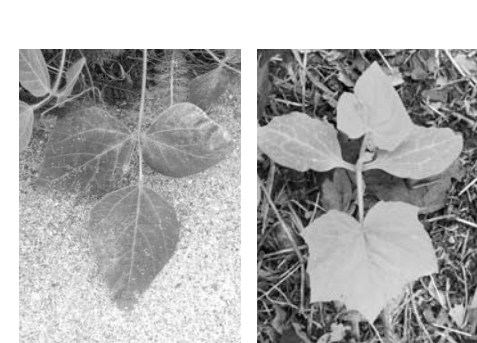
アレチウリは、川沿いや畑周辺に生え、多いものでは5000コ



アレチウリの果実
のかたまり

アレチウリとは

アレチウリは、北アメリカ原産のウリ科の一年生植物で、特定外来生物(※)に指定されています。6月ごろから芽生え、ツルは数メートルから十数メートルに成長します。その果実は硬いトゲを付け、苦く渋みがあるため、食用には適していません。



クズの葉

双葉と本葉を付けた
アレチウリの若葉

以上の種子を付けます。このうち約7割が翌年か翌々年以降に発芽し、その旺盛な繁殖力で個体数を増やします。成長すると長いツルで他の植物に覆いかぶさり、枯らしたり、弱らせたりしてしまします。また、付近に生息する昆虫などの生物にも悪い影響を与えることが考えられます。

アレチウリの見分け方

アレチウリは、キュウリのような双葉と五角形をした本葉を付けます。またコイル状の巻きひげが特徴です。

アレチウリと同じように河川でツルを伸ばして繁茂する在来種に「クズ」があります。クズは全体的に褐色で、葉の形も違い、巻きひげがありません。

駆除には地域の皆さんの協力が必要です

アレチウリは、生育速度が速く、小さな芽生えでも放っておくとすぐに成長します。一度繁茂すると、駆除するのに、大変な手間と時間がかかります。アレチウリの根絶には、地域の皆さんの協力が必要不可欠です。アレチウリを見掛けたら、地域の皆さんで協力して、早めの駆除をお願いします。

☎徳生活環境課環境基本計画推進係
TEL 82・3 1 3 1 代 FAX 82・6 6 2 2



アレチウリを駆除するポイント

- ① 種子を付ける前や成長する前など、できるだけ早い時期に抜き取る。
- ② 1年に数回(成長期の6月、7月、8月など)抜き取る。
- ③ アレチウリが現れなくなるまで数年続ける。

「はかり」

取引・証明に使う「はかり」は、
2年に1度の定期検査が必要です。

計

量器(はかり)は、使用している間に精度に狂いが生じる場合があります。このため、商店や工場、病院などで取引や証明に使用するはかりは、2年に1度の定期検査が計量法で義務付けられています。はかりを使っている人は、必ず定期検査が計量士による検査を受けてください。市内で行われる定期検査は次のとおりです。

実施日	時 間	場 所
7月22日(月)	午後 1時～3時30分	明科複合施設 駐車場
23日(火)	午前10時～正午	堀金総合支所 別棟会議室
	午後 1時30分～4時	三郷文化公園 体育館
24日(水)	午前10時～正午	豊科総合支所 駐車場
	午後 1時～3時30分	穂高総合支所西 くるりん広場
25日(木)	午前10時～正午	
	午後 1時～3時30分	

取引とは 商品の売買、農家の出荷、運送・保管等の業務上の計量、薬局での調剤のための計量など、有償・無償を問わず、物または役務の給付を目的とする業務上の行為をいいます。

証明とは 官公庁、学校や保育園での体重測定のような公的な計量、病院・診療所などでの健康診断や診断書を発行するための計量など、他人に一定の事実が真実である旨を表明することをいいます。

※家庭用のはかりは検査を受ける必要はありません。

●持参品 はかり(付属のものも、分銅なども含む)、手数料

●その他 ▽大型のはかりや日程の都合がつかない場合は、定期検査に代えて計量士による代検査を受けてください。(長野県計量協会 TEL 40・5 2 3 0) ▽はかりに付着したほこり・粉などは落として持参してください。▽最近使わなくなったはかりがある場合、市商工労政課

●検査手数料 長野県手数料徴収条例(平成12年条例第2号)

種類		主な用途 (業種)	ひょう量等	1コあたりの 手数料(円)
電気式はかり 電気抵抗線式 誘電式 電磁式 光電式 圧電式など		食料品 薬局 病院 学校 幼稚園 保育園	100kg 以下	1,400
			100kg を超え 250kg 以下	1,800
			250kg を超え 500kg 以下	2,300
機械式はかり	直線目盛指示はかり	保健所 宅配便		250
	指示はかり	食料品 薬局 病院 学校 幼稚園 保育園 宅配便	100kg 以下	500
			100kg を超え 250kg 以下	900
			250kg を超え 500kg 以下	1,500
	棒はかり	寝具		250
	手動天びん	薬局 病院	感量比 1/10,000 以上	500
			感量比 1/10,000 未満	1,000
	等比皿手動はかり	薬局	100kg 以下	500
	手動はかり	酒 米穀 製麺 製菓	100kg 以下	500
100kg を超え 250kg 以下			900	
250kg を超え 500kg 以下			1,500	
手動指示併用はかり	病院 薬局	100kg 以下	500	
分銅・おもり				10

※最小の目量または表記された感量が、ひょう量の1万分の1未満のものにあっては、上記に掲げる手数料の2倍の額とする。





朝ごはんを食べよう

安曇市食育推進
キャラクター
たべたくん

6月は「食育月間」 みんなで考えたい「食」のこと

私たちが、生涯にわたって健康でいきいきと暮らしていくためには、バランスの取れた食生活が大切です。しかし、社会の変化に伴い、人々のライフスタイルや価値観は多様化しています。食習慣や「食」をめぐる環境が変化し、毎日の「食」の大切さを忘れがちになっていませんか。

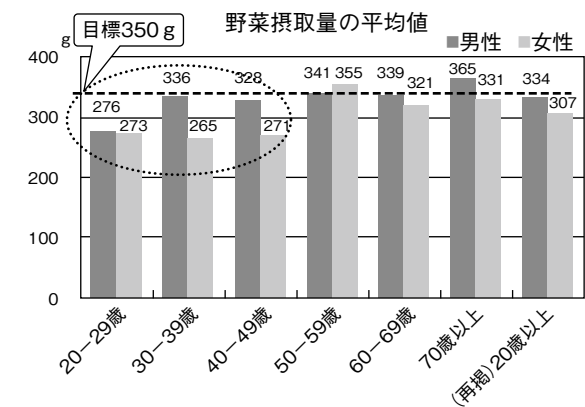
6月は「食育月間」です。この機会に、一人ひとりが、「食」に関する正しい知識を持ち、「何を」「どう食べるのか」といった食のあり方を考えましょう。

市で行っている食育活動

市では、食育推進会議を立ち上げ、さまざまな食育活動を展開しています。今回は食育活動の一例として、両親学級の活動を紹介します。

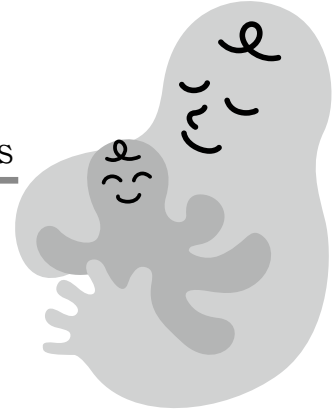
●両親学級

妊産婦の皆さんが安全に妊娠を継続し、健やかな子どもを出産するために大切な食事の話をしています。平成22年の県民健康・栄養調査（表）では、20～40歳代の女性は野菜摂取量が目標量の350gより80g程不足しているという結果が出ています。



また、若い女性の痩せすぎは、低出生体重児の原因になると言われていて、市では県や国の平均に比べ低出生体重児が多い傾向にあります。低出生体重児は、成熟児に比べて生活習慣病になりやすいことが分かっています。妊娠を機会にして、バランスの取れた食生活を心掛けましょう。

※低出生体重児とは、2500g未満で生まれた赤ちゃんのことをいいます。



元気な赤ちゃんを産むためには、バランスの取れた食生活が大切です。

食 べる 両親学級

今月のレシピ ほうれん草の磯部あえ



1日分の野菜、この量なら食べられそう。



鉄、カルシウムの多い青い葉っぱの野菜を毎日食べよう！

材料（2人分）

ほうれん草…120g^ア のり…1/4枚
しょうゆ…小さじ1/2 だし…小さじ2

作り方

- ①ほうれん草は沸騰したお湯でゆでて、水に取ってからしぼり、3cmの長さに切る。
 - ②のりはさっとあぶり、手でむむ。
 - ③しょうゆとだしを混ぜて、ほうれん草とのりをあえる。
- 簡単なだしの取り方**
- ①ボールにザルを重ね、昆布5cm角とかつお節をひとつかみ入れる。
 - ②①の上から熱湯250ccを回しかけ、1～2分おいてだしを取る。

今月のテーマ

自分たちの健康は自分たちでつくり、守る 健康づくり推進員

この4月から、各区より推薦された合計90人の「健康づくり推進員」が2年間の活動を始めました。推進員は、誰もが健康でいきいきと暮らせる心と体づくりのための活動と、地域に住む皆さんとふれあいながら互いに支え合える健康な地域づくりのために2年間活動します。

推進員が研修会などで学んだ健康に関する知識を生かし、学習会・健康教室などを各地区で開催します。お住まいの地区で学習会・健康教室が開催された際には、積極的にご参加ください。健康づくり推進員と一緒に、地域の健康の輪を広げていきましょう。



これまでには、脳のトレーニングやウォーキング、太極拳、糖尿病予防、認知症予防、健康体操などの教室が各地区で開催されてきました。写真は、24年度に穂高豊里地区で健康づくり推進員が開催した健康教室の様子です。体脂肪や筋肉量、骨量などの体組成測定をし、その結果の見方について保健師が解説。その後、健康体操を行いました。

●健康づくり推進員新会長のあいさつ



はなおかのふやす
花岡伸泰さん
(豊科・寺所区)

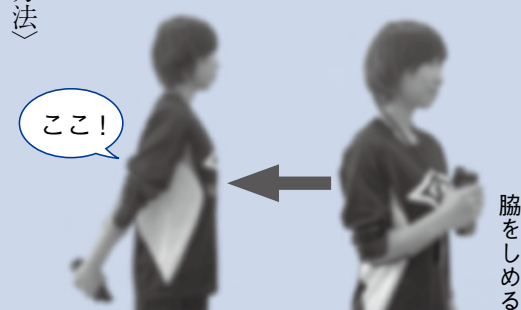
健康づくりの「健康」とはどのようなことなのか。それ自体わかっているようで、なかなか一口では言い表せられないあいまいな言葉だと思います。今後の活動を通じ少しずつ勉強して、健康を理解する仲間の交流の輪を広げていきたいと考えています。市民の皆さまの積極的な参加をお願いします。

動 かし

健康運動指導士
横山みゆきの
ちよこつと運動で
イキイキ生活 第3回

今回は、夏に向けて「二の腕のたるみが気になる」「腕の筋肉を付けたい」という人に特にオススメの運動を紹介します。

筋トレ編（二の腕の筋肉を鍛える）



左右各10回 / 1セット
1日2セットを目安に行ってください

〔方法〕
①脇をしめて胸の高さに500ミリのペットボトルを持つ
②そのまま二の腕の筋肉が硬くなるころまで、後ろにゆつくりと肘を伸ばす
※身体は正面を向く
※肩や肘に痛みがある場合は、この体操を控えてください。
（根本賢一著 人生はピンピン☆キラリワークブック引用）

詳しくは、健康推進課（☎81・0726）までお問い合わせください。

7月の児童館の予定



… 乳幼児対象



… 参加費

※市内9つの児童館は、安曇野市社会福祉協議会が指定管理者として運営しています。

★豊科中央児童館

TEL・FAX72-0122

■休館日／日曜・祝日

チャレンジタイム

流しそめん&手話交流会

27日(土) 10:00～12:00

※100円 ※乳幼児(50円) 持ち物 はし・お椀・飲み物・帽子・タオル

★高家児童館

TEL・FAX72-5685

■休館日／日曜・祝日

お年寄りの知恵袋

七夕まんじゅうづくり

13日(土) 10:00～11:30

※100円 ※乳幼児親子 小学生20組

持ち物 エプロン・三角巾・飲み物

～ボランティアさんと一緒においしい七夕まんじゅうを作ろう!!!～

読み聞かせ

(お話しムーン)

4日・18日(木) 11:00～11:30

読み聞かせ

(コロボックル)

11日・25日(木) 11:00～11:30

★三郷児童館

TEL76-0185 FAX76-0186

■休館日／日曜・祝日

読み聞かせ・スマイル

19日(金) 11:00～11:30

★南穂高児童館「にこにこランド」

TEL71-5150 FAX71-5152

■休館日／日曜・祝日

チャレンジタイム

アイスクリーム作り

24日(月) 10:00～11:00

※100円 ※小学生以上

おはなしムーン

(読み聞かせボランティア)

1日・8日(月) 11:00～11:20

★穂高中央児童館

TEL84-0762 FAX82-9621

■休館日／日曜・祝日

キッズリユース(お下がり会)

8日(月) 10:30～11:15

※要申込み(出品者のみ) 出品者は10:00集合

読み聞かせ(おはなしどりいむ)

17日(水) 11:00～11:20

★穂高西部児童館

TEL・FAX82-2527

■休館日／日曜・祝日

お年寄りの知恵袋

七夕まんじゅうづくり

13日(土) 10:00～11:30

※100円 ※乳幼児親子 小学生20組

持ち物 エプロン・三角巾・飲み物

～ボランティアさんと一緒においしい七夕まんじゅうを作ろう!!!～

チャレンジタイム

オバケ屋敷を作って「きもだめし」をして涼しもう

30日(火) 9:45～12:00

※50円 ※小学生対象15人 持ち物 飲み物

★穂高北部児童館

TEL・FAX83-5494

■休館日／日曜・祝日

わらべうた

講師 内山房子先生

1日・8日・22日・29日(月) 11:10～11:30

読み聞かせ

(おはなしどりいむ)

5日・12日・19日・26日(金) 11:00～11:20

チャレンジタイム

アイスクリーム作り

27日(土) 10:00～11:00

※100円 ※小学生以上

★堀金児童館

TEL71-2122・FAX71-2126

■休館日／日曜・祝日

チャレンジタイム

アイスクリーム作り&水遊び

27日(土) 10:00～11:00

※100円 ※小学生15人程度

子育て勉強会

～救急法～

12日(金) 10:30～11:30

※20組程度

★明科児童館

TEL62-2482 FAX62-1124

■休館日／日曜・祝日

お年寄りの知恵袋

七夕まんじゅうづくり

6日(土) 10:00～12:00

※100円 ※乳幼児親子 小学生30組

持ち物 エプロン・三角巾・飲み物

～一年に一度の七夕。おまんじゅうを作って味わい、季節を感じましょう。～

児童館の育児相談

5日(金) 10:30～12:00 穂高西部

12日(金) 10:30～12:00 豊科中央・南穂高・穂高北部

8日(金) 10:30～12:00 明科・三郷・堀金

19日(金) 10:30～12:00 穂高中央・高家

7月のキッズパーク

参加希望者の方は、事前に各児童館にお申込みください。

定員に達した場合、お断りすることがあります。

期日・対象

2・16日(火) … 2歳以上

3・17日(水) … 1歳

4・18日(木) … 0歳

時 間

10:30～11:30

内 容

2・3・4日

●全館／七夕会

16・17・18日

●南穂高・豊科中央・穂高北部・穂高中央・穂高西部／おやつ作り

●高家・堀金・明科・三郷／リズム遊び



キッズパーク／ピクニック(豊科南部総合公園)

キッズパークでは、入園前のお子さん
と保護者の皆さんが集まって四季折々の
行事や遊び、グループ活動などを行います。
お気軽にお出かけください。

7月の各種相談

場…場所

図…問い合わせ

時…時間

こころの相談

精神科医による精神保健相談 ※100円 時 14:00～

毎週月・木曜日(第5・祝日を除く)

場 豊科松本保健福祉事務所(TEL40-1938・FAX47-9293)

精神科医による依存症相談 ※100円 時 13:30～

5日(金) 場 豊科松本保健福祉事務所(TEL40-1938・FAX47-9293)

あづみ野断酒会 時 19:00～21:00

毎週水曜日 ※3・17日は家族会 場 豊科公民館和室

健康推進課保健予防担当(TEL81-0726・FAX81-0703)

※体験を語り合いながら断酒を目指します。

心配ごと相談・行政相談 (※は行政相談を同時開催)

8日(月)・★22日(月) 時 13:00～16:00

場 堀金憩いの里うらら(TEL73-5288・FAX73-5775)

9日(火)・★23日(火) 時 13:00～16:00

場 穂高地域福祉センター(TEL82-2940・FAX82-9621)

10日(水)・★24日(水) 時 13:00～16:00

場 豊科ささえあいセンター「にじ」(TEL72-3013・FAX72-5422)

11日(木)・★25日(木) 時 13:00～16:00

場 三郷福祉センター(TEL77-8080・FAX77-8081)

12日(金)・★26日(金) 時 13:00～16:00

場 明科総合福祉センター「あいりす」(TEL62-2429・FAX62-5025)

場 心配ごと相談…上記へ

場 行政相談…総務部総務課(TEL71-2000・FAX71-5155)

子ども・母子家庭・女性の相談 ※100円

平日 時 8:30～17:00

場 豊科児童保育課児童係(TEL81-0727・FAX81-0703)

弁護士会による無料法律相談 ※100円

11日(木) (予約日:4日(木))

場 豊科交流学習センター「きぼう」学習室1

25日(木) (予約日:18日(木))

場 穂高総合支所 大会議室

時 いずれも13:30～16:30 ※1人20分・定員8人

場 総務部総務課(TEL71-2000・FAX71-5155)

※電話予約…予約日の9:00～12:00

※定員8名を超えた場合は抽選(先着順ではありません)

※係争中のもの、すでに弁護士に相談中の事項はお受けできません。

消費生活相談 時 平日の9:00～16:00 ※電話相談も可。

場 豊科消費生活センター(穂高総合支所1階)

(TEL82-3131(直通090-5203-2011)・FAX82-6622)

消費者ホットライン(TEL0570-064-370)(ゼロ・コー・ナ・ゼロ 守ろうみんなを)

7月の休日当番医

(変更になる場合があります。) 長野県休日・夜間緊急医案内サービス



0570-088199

7日(日)	14日(日)	15日(月・祝)	21日(日)	28日(日)
伊 藤 医 院 62-2051 [明科]	飯 田 医 院 83-5061 [穂高]	追 分 ク リ ニ ッ ク 82-2129 [穂高]	古 川 整 形 外 科 82-8880 [穂高]	塔 の 原 内 川 医 院 81-2121 [明科]
前 角 整 形 外 科 医 院 82-1478 [穂高]	高 橋 医 院 82-2561 [穂高]	神 谷 小 児 科 医 院 72-5162 [豊科]	ふ じ も り 医 院 72-2011 [豊科]	須 澤 ク リ ニ ッ ク 82-2993 [穂高]
こ う の 内 科 循 環 器 科 71-5881 [豊科]	木 暮 医 院 77-2119 [三郷]	丸 山 内 科 ク リ ニ ッ ク 72-6188 [豊科]	土 屋 ク リ ニ ッ ク 71-1811 [豊科]	池 田 医 院 77-2055 [三郷]
ヒ カ リ 歯 科 医 院 82-8171 [穂高]	佐 野 歯 科 ク リ ニ ッ ク 82-2073 [穂高]	山 本 歯 科 ク リ ニ ッ ク 84-0004 [穂高]	ア ル プ ス 歯 科 ク リ ニ ッ ク 77-8901 [三郷]	高 橋 喜 博 歯 科 医 院 73-3771 [堀金]

地域で取り組む健康長寿を考える

地域福祉シンポジウム

市地域福祉計画では、市民、社会福祉協議会、市がそれぞれ果たす役割を明確にし、市民の皆さんが地域で健康長寿について取り組む事業を提案しています。このシンポジウムでは、いつまでも健康で暮らすことができる地域づくりを目指して、私たちができる取り組みについて考えます。



シンポジウム

○基調講演

「安曇野市地域福祉計画策定にあたり」

講師 しりなしはまひろゆき 尻無浜博幸さん

(松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科教授)

○パネルディスカッション

「健康で長生きできる地域のあり方を考える」

パネラー 市地域福祉計画推進・策定委員3人

コーディネーター 尻無浜博幸さん

開催日

6月29日(土)

■時間 午後1時30分から(開場 午後1時)

■場所 豊科公民館ホール ■入場無料

■主催 安曇野市 ■共催 安曇野市社会福祉協議会

同時開催

○市内福祉施設や学校で制作した作品の展示、販売、活動発表

【販売】豆腐、パン、クッキー、おやき、まんじゅう、せんべい、各種ケーキ、寄せ植え鉢、さき織り、藍染製品、ハーブの脱臭剤、ぼかし、廃油石鹸、アクリルたわしなど(売り切れ次第終了)

《参加施設等》あすなろ、安曇養護学校高等部あづみ野分教室、有明のパン屋さん、豊科たんぼぼ、はたか野の花、穂高悠生寮、堀金かえでの家、ひめこぶしの家、ま・めぞん、三郷すみれの郷、南安曇農業高校、夢の実、れんげの家

【活動発表】明科高校ボランティア活動部、豊科高校 JRC 福祉クラブ

○運動機能測定や健康チェック・介護・子育て相談(事前予約不要)

※駐車場は豊科公民館北側、豊科総合支所職員駐車場をご利用ください。

☎穂高健康支援センター内社会福祉課(☎81・0716 ☎81・0703)

2013.6.1現在 ()内は対前月比

人口 ————— 99,225人(-7)

男 ————— 48,102人(-19)

女 ————— 51,123人(+12)

世帯 ————— 37,869世帯(+22)

広報 あづみの

発行日 平成25年6月19日

編集・発行 長野県安曇野市役所総務部
秘書広報課 秘書広報担当

☎0263-71-2000 ☎0263-71-5000

URL <http://www.city.azumino.nagano.jp>

E-mail info@city.azumino.nagano.jp

印刷 (有)安曇印刷 印刷経費1部22円

次回発行...お知らせ版 7月3日(水)

古紙配合率 100%
再生紙を使用しています。



編集後記

◆「言葉が行動を決める。自分の運命の原点は言葉だ」。まちづくりフォーラムで講師の高野さんが話された言葉の一つです。何気なく使っている日々の言葉を大切にしたいです。

◆松本山雅の試合を観戦しました。この日もアルウィンは入場者数1万人を超え、チームカラーの緑色に染まっていました。試合も見事勝利。J1昇格に向け、がんばれ山雅!

◆市消防団ポンプ操法大会、競技中の消防団員の厳しい顔が、競技後の達成感と共にやさしい一人の若者の顔に戻った瞬間が印象的でした。

◆公民館や体育協会の各種事業が行われ、スポーツシーズンも真っ盛り。暑くなり、ナイターソフトボール試合後の地域の仲間との一杯が最高です。

本 庁 舎 ☎399-8205 長野県安曇野市豊科4932番地46
豊科総合支所 ☎399-8205 長野県安曇野市豊科4340番地
穂高総合支所 ☎399-8303 長野県安曇野市穂高6658番地
三郷総合支所 ☎399-8101 長野県安曇野市三郷明盛4810番地1
堀金総合支所 ☎399-8211 長野県安曇野市堀金烏川2750番地1
明科総合支所 ☎399-7102 長野県安曇野市明科中川手6824番地1

TEL 0263-71-2000 FAX 0263-71-5000
TEL 0263-72-3111 FAX 0263-72-8340
TEL 0263-82-3131 FAX 0263-82-6622
TEL 0263-77-3111 FAX 0263-77-6060
TEL 0263-72-3106 FAX 0263-72-4900
TEL 0263-62-3001 FAX 0263-62-4747